

~~~~~ ○ ~~~~~  
午後3時00分 開会

○議長（横井良隆君）

ただいまの出席議員数は11人です。定足数に達していますので、ただいまから令和2年4月大治町議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付のとおりです。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、1番鈴木康友議員、2番三輪明広議員を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

議会運営委員長から会期の報告を求めます。

○議会運営委員長（松本英隆君）

議長。

○議長（横井良隆君）

議会運営委員長、どうぞ。

○議会運営委員長（松本英隆君）

6番松本です。

本日午後2時30分より議会運営委員会を開会し、令和2年4月大治町議会臨時会の会期を本日1日限りと決定しましたので御報告申し上げます。以上です。

○議長（横井良隆君）

お諮りします。

議会運営委員長の報告どおり、会期は本日1日間とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（横井良隆君）

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日間と決定をいたしました。

日程第3、議案第20号令和2年度大治町一般会計補正予算（第1号）を議題といたします。

町長から提案理由の説明を求めます。

○町長（村上昌生君）

議長。

○議長（横井良隆君）

町長、どうぞ。

○町長（村上昌生君）

議案第20号令和2年度大治町一般会計補正予算。

令和2年度大治町一般会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

第1条第1項、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億2109万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ96億8009万4000円とする。

第1条第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正による。令和2年4月30日提出、大治町長。

今回の主な補正の内容は、新型コロナウイルス感染症対策協力金として1億円、なお理美容業界分として600万円、大治町独自分として1500万円を計上するものでございます。

これらの財源として、県支出金及び繰入金を充てるものでございます。よろしく願いします。

○議長（横井良隆君）

これから質疑を行います。

質疑のある方、どうぞ。

○6番（松本英隆君）

議長。

○議長（横井良隆君）

6番松本英隆議員。

○6番（松本英隆君）

6番松本です。この中で4月16日に県の方から協力金の支給が発表されました。自分もはっきり言って全然知らなかったんですが、この件に関して町としていつ把握されていたのか。また、協議もされていたとは思いますが、それに対してこちらにも全くわからなかったんですね。議会とかに対してももしもうちょっと詳しい話とか前に聞いていけばいろんなことも答えられたと思うんですが、この件に関して町としていつわかって協議されていたのか。もしあるんだったらちょっと教えてほしいんですが、お願いします。

○産業環境課長（鈴木昌樹君）

議長。

○議長（横井良隆君）

産業環境課長、どうぞ。

○産業環境課長（鈴木昌樹君）

県の方が16日の夕方に発表されたものでございますが、我々としましてそのときに初めて知ったことでございます。したがって、我々もそこからスタートというこ

とになりますのでよろしくお願いいたします。

○議長（横井良隆君）

他に。

○6番（松本英隆君）

議長。

○議長（横井良隆君）

6番松本英隆議員。

○6番（松本英隆君）

そのときに初めて、自分たちと同じような感じだったんですね。では、その後にもう始まっているんじゃないですか。18日からという形で。説明というのはいつ受けられたんですか。本当に自分も間に合わなかったというか営業しておったので該当しないんですが、町として説明とかもいただいたんですか。

○産業環境課長（鈴木昌樹君）

議長。

○議長（横井良隆君）

産業環境課長、どうぞ。

○産業環境課長（鈴木昌樹君）

町への県からの説明でございます。こちらにつきましては4月23日に説明会がございました。したがって、期間に入ってから説明会が行われたという形でございます。よろしくお願いいたします。

○6番（松本英隆君）

議長。

○議長（横井良隆君）

6番松本英隆議員。

○6番（松本英隆君）

町が聞いてから23日ということはもう過ぎていきますので、正直言って情報を知った後になつたりとか多々あったと思うんですね。商工会通じていろんな会員さんからも自分も聞かれて答えられなかったのは、自分もその日程に入っていないというか営業しておったりしたんですが、これに対して町の方もいろんな質問とかあったんじゃないかなと思うんですね。商工会を通じて自分の方もいろいろ聞かれたりしているんですが、問い合わせとかどうなんですかね。逆にどのような質問があつてどうお答えしていたのか。それに対してこっちもいろんな聞いたらそういう形で答えをできればなと思うんですが、いかがですかね。

○産業環境課長（鈴木昌樹君）

議長。

○議長（横井良隆君）

産業環境課長、どうぞ。

○産業環境課長（鈴木昌樹君）

町への質問でございますが、当然数件ございました。内容につきましては自分のところの業種が対象となるのかどうかという内容でございます。これらにつきましては全て愛知県の方がコールセンターを開設してございましたので、愛知県の休業要請に基づいたものでございますのでそちらの方を御案内しておりました。よろしく願いいたします。

○9番（吉原経夫君）

議長。

○議長（横井良隆君）

9番吉原経夫議員。

○9番（吉原経夫君）

9番吉原経夫でございます。前の議員の質問の中で、県の施策を後から知ったということでこれはある程度やむを得ないかなと思うんですが、逆に9ページにある大治町独自に関してですが、これは同様の内容を最初蟹江町が発表されました。4月28日に大治町、飛島村が発表されました。大治町は本当に突然発表されたような感じでそこら辺どのような検討がされたのか。蟹江がやられて同じような、同じ内容なんですが、その経緯。先ほど県については突然で知らなかったと。これは町がやっていることですからきちっとどういう経過で出てきたのか。この説明をしていただきたいと思います。

○産業環境課長（鈴木昌樹君）

議長。

○議長（横井良隆君）

産業環境課長。

○産業環境課長（鈴木昌樹君）

町独自でございます。こちらにつきましては、当然もともと朝5時から夜8時までの間の営業時間帯であった食事提供施設等、愛知県の休業要請に基づいて休業したとしても対象外となっております。しかしながら、自主的に休業されまして感染拡大防止に協力をいただいているという観点から、町としましてもそちらの食事提供施設等に協力金を支給するというふうに検討させていただいて今回提案させていただいたものでございます。

○9番（吉原経夫君）

議長。

○議長（横井良隆君）

9番吉原経夫議員。

○9番（吉原経夫君）

9番吉原でございます。趣旨的にはすごく理解できることであります。私、喫茶店なんかで対象外だが自粛して休業されているところも聞いております。ですから施策としては非常に大切でいいものだと思いますが、この過程でやはり蟹江町がやられて、蟹江町も突然やられたというようなことを聞いております。飛島村に関しても蟹江町がやられていい施策なので学んでやられたという話を聞いております。大治町はどうだったのか。そこら辺を1点お聞かせ願いたいということと、7ページです。財政調整基金繰入金7106万6000円ありますが、これを使った上であとどれぐらい財政調整基金が残っているのかという点。また、その上の新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業費補助金ですが、これは県が2分の1、町が2分の1ということでこの点に関して事務費なども含めて全て2分の1なのか。また、これは先にお金が交付されるのか。町が立て替えた上で後で事後精算なのか。また、最後に財政調整基金繰入金で町としてお金を使うわけですが、今国会なんかで臨時交付金等々あります。国からの補填をどういうふうに見込んでいるのか。以上、お聞かせ願いたいと思います。

○総務部長（糸野和彦君）

議長。

○議長（横井良隆君）

総務部長、どうぞ。

○総務部長（糸野和彦君）

まず財政調整基金の残額でございますが、これはのちほど総務課長から答えさせます。

それから、この大治町独自の成り立ちですが、これは本部会議の中でもいろいろ話題に上がっておりました。救えなかった、要は広報不足で間に合わなかった、こういったところをどう救おうかというお話をいろいろ話している中での決定事項でございますので御理解いただきますようよろしくお願いいたします。

それから、国からの歳入については見込んでおりませんし、恐らくないであろうというふうに見込んでおります。

それから、この財源につきましては、ただ国からの臨時交付金よく1兆円といわれておるものですが、これにこの原資が充てられればそれが原資となっていくであろうと。今のところはまだこの予算の中では見込んでおらないと。

それから、事務費についても事業費についても全て2分の1ということでございますのでよろしくお願いいたします。

○総務課長（大西英樹君）

議長。

○議長（横井良隆君）

総務課長、どうぞ。

○総務課長（大西英樹君）

財政調整基金の残高でございます。本年度当初予算それから今回の補正合わせまして繰り入れが8億7106万6000円ということで、このままでいきますと年度末には4億2834万9804円の残高となる見込みでございます。以上でございます。

○議長（横井良隆君）

他に。

○9番（吉原経夫君）

議長。

○議長（横井良隆君）

9番吉原経夫君議員。

○9番（吉原経夫君）

ちょっと答弁もらえなかったんですが、新型コロナウイルス感染症対策協力金。県が2分の1ということでこれは事前にもらえるのか、事後精算なのか。もし先にもらえるとしたら待っていて事業を起こすのか。これ急ぎだから町が立て替えてでもやるというのか。そこら辺ちょっと答弁お願いします。

○総務部長（糸野和彦君）

議長。

○議長（横井良隆君）

総務部長、どうぞ。

○総務部長（糸野和彦君）

今回の補正予算でございますが、まだ県からの確定した補助要綱がございませんけれども、話に聞くとところでは大治町から補助金の交付申請をした後、県からお金がおりてくるということでございます。したがって、うちの補助要綱が固まり次第の事業展開となりますのでその間の金額につきましては今この予算で示されておるとおりのことでございますのでよろしく申し上げます。

○議長（横井良隆君）

他に。

〔「なし」の声あり〕

○議長（横井良隆君）

これで質疑を終わります。

お諮りします。

議案第20号は、会議規則第39条第3項により委員会の付託を省略したいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（横井良隆君）

異議なしと認めます。

ただいま議題となっております議案第20号は、委員会の付託を省略することに決定をいたしました。

これから討論を行います。

まず、原案に反対の方の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（横井良隆君）

これで討論を終わります。

これから議案第20号を採決いたします。

議案第20号は原案のとおり決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔起立 全員〕

○議長（横井良隆君）

起立全員です。したがって、議案第20号は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了いたしましたので会議を閉じます。

これで令和2年4月大治町議会臨時会を閉会いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

午後3時14分 閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長 横 井 良 隆

署名議員 鈴 木 康 友

署名議員 三 輪 明 広